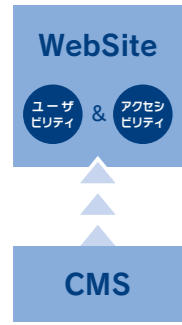


自治体Webサイト運用支援メニュー

利用者ニーズに基づいたWebサイト調査・設計



自治体Webサイトは、様々なニーズを持つ住民にとって使いやすく作成する必要があります。しかし、日々増え続ける情報を作成し適切に配置するためには、専用のCMSと、それを適切に運営するために、情報デザイン・ユーザビリティに配慮したコンテンツ構築が求められます。また、高齢化がますます進むなかで、Webアクセシビリティの重要性はますます増しており、住民のもっとも

身近な公共情報である、自治体Webでの取り組みに期待されています。(日本では、日本工業規格JISのX8341-3で、Webが守るべき基準が定められています。)

システム構築と共にCMSへの移行を支援し、ユーザビリティ・アクセシビリティの高いWebサイトを設計して、自治体と住民のニーズにお応えいたします。

情報デザイン・ユーザビリティ調査

CMS移行支援サービスをご提供いたします。ユーザ調査から得られた住民ニーズに合わせて、既存のサイトのコンテンツを整理・分析して新たに配置し直し、使い勝手のよい自治体サイトを作成のお手伝いをします。

情報デザイン・ユーザビリティ調査

- 既存サイトのコンテンツ分析や、アクセスログの解析結果に基づき、新規サイトの情報デザインをおこないます。
- 目的の情報を探しやすいサイト構造・ページレイアウトができるようにプロトタイプを作成してご提案いたします。

住民参加による調査

- ニーズを把握するために、住民に対する既存のサイトや・プロトタイプを利用したユーザビリティ調査や、アンケート調査の実施、カードソート手法によるサイト構造の最適化などのサービスをご提供いたします。



アクセシビリティ診断・改善

自治体の特徴や体制を生かしながら、現状分析と課題抽出、改善提案、教育を実施するカスタムメイドのコンサルティング・教育プログラムをご提供いたします。

アクセシビリティ診断プログラム

- 独自開発のサンプリング手法と自動チェックツールで問題を分析します。限られた予算と時間で、WCAG 2.0 (改定版 X8341-3) のレベルAに対応した分析をおこない、問題点を発見します。
- より詳細な診断としてJIS X8341-3:2009 (WCAG 2.0) のレベルAAをカバーした本格的な診断を実施します。ツールだけでなく、Webアクセシビリティの専門家がノウハウを生かして分析します。

アクセシビリティ教育プログラム

- アクセシビリティにはじめて取り組む担当者向けの入門研修から、サイト管理者を対象としたアクセシビリティの専門的な研修プログラムまで、幅広く対応します。
- 【アクセシビリティ研修】**
- AssetNowGov導入自治体対応の研修プログラムです。アクセシビリティ機能の使用法、AssetNowGovを使ったアクセシブルなWeb作成を、実践的な内容で研修します。



▶ウチダホームページアドレス
<http://www.uchida.co.jp/>
▶AssetNow Govホームページアドレス
<http://an-gov.uchida.co.jp/>



環境マネジメントシステム規格 品質マネジメントシステム規格
業種内田洋行は ISO 14001・ISO 9001 認証取得企業です。
●湘見オフィス ●新川オフィス ●マーケティング本部
●大阪支店 ●北海道支店 ●九州支店

内田洋行

情報システム事業部

〒135-8730 東京都江東区潮見2-9-15
〒540-8520 大阪市中央区和泉町2-2-2

TEL 03 (5634) 6506 (代)
TEL 06 (6920) 2742 (代)

お問い合わせ先

UCHIDA

自治体専用コンテンツ・マネジメント・システム

AssetNow Gov

CMS for Government

Plan
Do
Check
Act

住民の視点にたち、アクセシビリティに配慮した
Webサイト構築・運営に向けて

自治体Webサイト構築システム AssetNow Gov

住民が使用しやすい品質の高いWebサイトを、複数のページ作成者によりスムーズに運用できる環境を提供します。

①

Webサイトを閲覧する住民が使いやすい

②

ページを作成する職員が使いやすい

③

Webサイト全体の管理者が使いやすい

自治体Webサイト運用支援メニュー

システム構築と共にCMSへの移行を支援し、ユーザビリティ・アクセシビリティの高いWebサイトを設計して、自治体と住民のニーズにお応えいたします。

サイト情報デザイン・ユーザビリティ調査

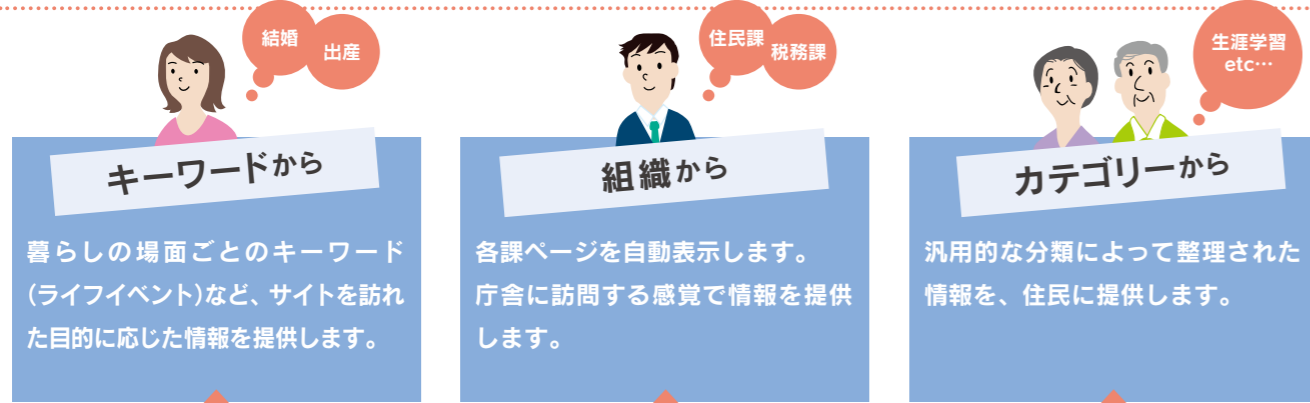
アクセシビリティ診断・改善プログラム

自治体Webサイト構築システム

AssetNow Gov (アセットナウ・ガバメント)

情報を探しやすいWebサイトを簡単に作成

様々な利用目的を持つ住民一人ひとりに応じたナビゲーションを提供することで、住民視点で様々な角度で情報を提供。簡単に情報を見つけることができます。



職員はひとつのページを作成するだけで、様々な軸によるナビゲーションが自動的に生成されます。

ページ間のリンクは、ページの承認・公開期間に応じて、自動的に最適化されます。

お勧めポイント

住民にとって利用しやすい品質の高いWebサイトを、複数のページ作成者によりスムーズに運用できる環境を提供します。

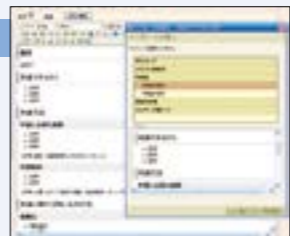
1 Webサイトを閲覧する住民にとって

アクセシビリティ・ユーザビリティへの対応はもとより、膨大なページからスムーズに情報を探し出すことが出来るよう、住民視点に応じた複数のアクセス手段を提供することが可能です。



2 ページを作成する職員にとって

基本デザインやリンクの自動生成機能、充実したページ作成支援機能により、ページ作成時の作業負担を大幅に削減します。また、複数のページ作成者による運用でもデザインやナビゲーションの一貫性が維持されます。



3 Webサイト全体の管理者(ウェブマスター)にとって

ページの承認機能や、更新状況やアクセス状況を確認する機能、また、ユーザーアカウントやフッターを一括変更する機能などにより、いままで何かと大きくなりがちだった管理者の負担を削減することができます。



CMSの機能一覧

公開機能	利用者 (住民)	作成者	Webサイト全体の管理者
品質の確保	ユーザビリティに配慮 アクセシビリティに配慮(※)	インデックスページの自動生成	承認フロー
5種類のアクセス方法	分類(カテゴリー) 発信部門 キーワード(ライフイベント) 新着 全文検索 イベント	ホームや中間ページ、コンテンツページへの5つのアクセス方法の自動生成	サイト構造
フロー情報の表示	お知らせ 注目情報	ナビゲーションエリアの自動生成	ユーザー管理
RSSの対応	新着情報をRSSで自動提供 外部サイトのRSSを自動表示	実際に公開される画面からページの作成が可能 2つの作成モード(標準/詳細) 見栄えの統一(自由な装飾の禁止) ファイルの添付(自動リネーム/容量制限) 画像の挿入(自動リネーム/リサイズ/容量制限) 外部コンテンツの活用(エクセル/ワード)	ログ
		コンテンツエリアの作成支援	チェック機能
		チェック機能	トップページ管理
		公開期間設定	携帯サイト(オプション)
			アンケートフォーム(FXのみ・オプション)

※「Easy Web Browsing™」と連携することにより、音声読み上げ、「ふりがな」機能等、アクセシビリティを強化することが出来ます。
■ Easy Web BrowsingはIBM Corporationの商標です。

アクセシビリティチェッカー

担当者が作成したコンテンツを、その場ですぐにチェックできます。世界標準の WCAG 2.0 に対応しています。(※2009年度に発行予定の改訂版 JIS X8341は、世界標準である WCAG 2.0 と同じ基準を採用しています)

● 代替テキスト

代替テキストの有無、不適切なキーワードが含まれていないかを点検します。

● コントラストチェック

文字の色使い見易さを WCAG 2.0 の新基準で確認できます。

● リンクテキストのチェック

リンクの文字が適切かをチェックします。

● 禁止用語チェック

アクセシビリティ上問題となる表記、機種依存文字、使用禁止語句(子供→子ども)をチェックします。用語辞書はカスタマイズ可能です。

● オンラインマニュアル

担当者にも問題点が理解できるように、オンラインマニュアルでやさしく解説します。



動作環境

サーバ環境	Windows	Linux
OS	Windows2003 Server、Windows2008 Server	Red Hat Linux AS または ES 3.0、4.0、5.0
メモリ	2GB以上	
WEBサーバ	Microsoft IIS	Apache
WEBアプリケーションサーバ	Adobe ColdFusion 8	
データベースサーバ	MySQL4.1以降またはMySQL5.0以降	
クライアント環境(編集用パソコン)	WindowsXP、VISTA	
WEBブラウザ	Internet Explorer6以降	

【CMSのタイプ】 *自治体ホームページ作成システム AssetNow Gov には動的公開のFX版と静的公開のST版がございます。
*本カタログではFX版の機能をもとにご紹介しており、一部ST版にはない機能がございます。